

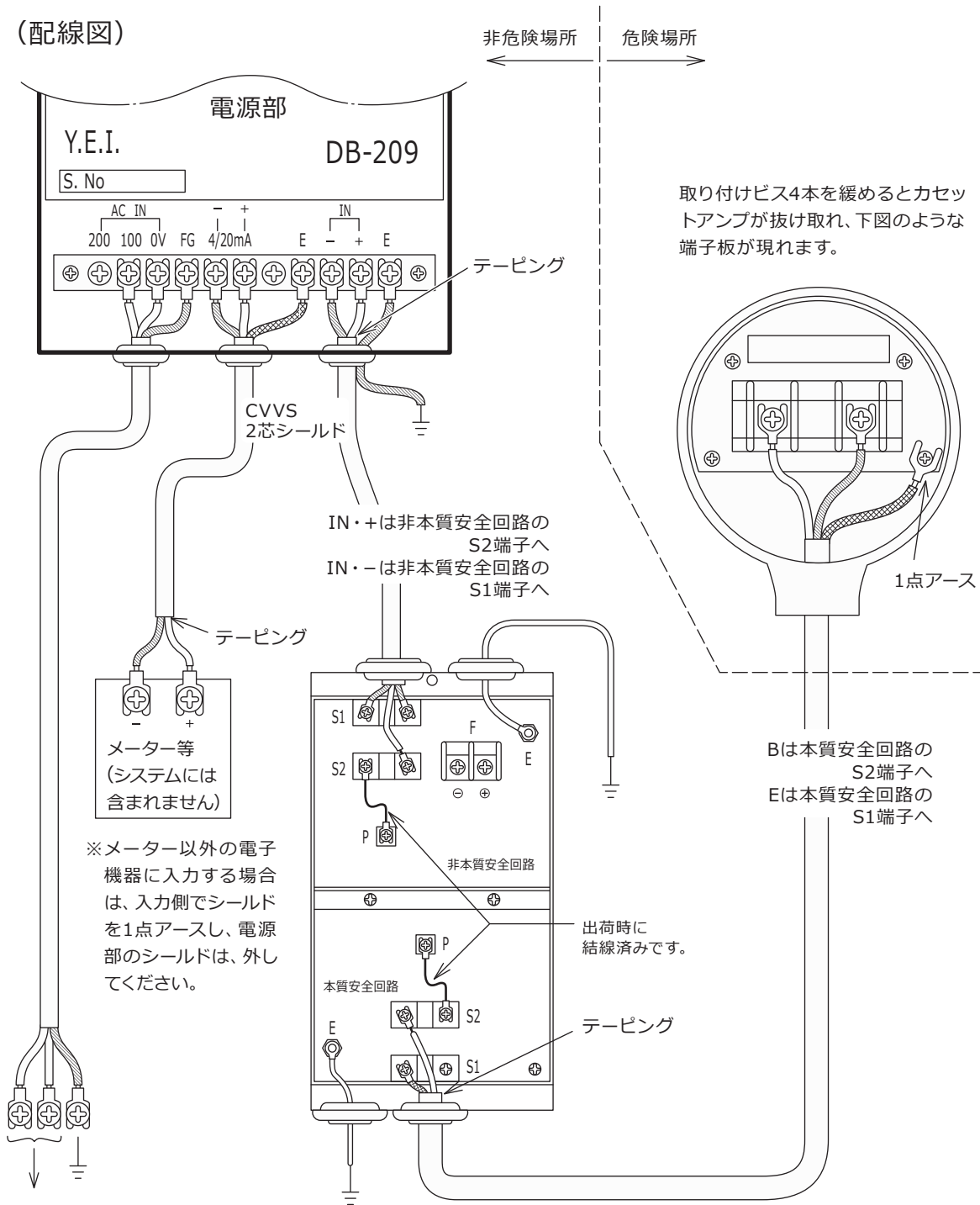
# 配置および配線

バリアーおよび電源部は、必ず非危険場所に設置してください。

機器間結線用のケーブルは、CVVS-2芯シールドケーブル (0.75sq以上) を使用し、検出部・バリアー間のケーブル長は400m以内にしてください。

※ 電源部・ツェナーバリアー・検出部の製造No.を組み合わせて設置、配線してください。  
製造No.が異なった状態でご使用いただくと正しくレベル表示されない場合があります。  
必ずお守りください。

(配線図)



AC電源入力図は、100V入力の場合。  
(200V入力の場合は、0V-200V間に結線してください)

A種接地

CVVS-2芯シールド (MAX 400m)

注)  $\perp$  は、必ず接地してください。